

<b>科目名</b>	国際金融論	<b>科目コード</b>	1417	<b>単位数</b>	2
<b>担当者名</b>	松原 英二	<b>開講セメスター</b>	第6セメスター	<b>開講年次</b>	3年次

● **授業のねらい**

国際金融でのわが国の現状とそれを生み出している経済構造についての理解を深めると共に国際収支表上の各種データの意味を理解する能力を身につけることを目標としたい。

● **到達目標**

- ・国際金融について一般的な理解を深める。
- ・専門用語を正しく理解し国際的な資金の流れについて因果関係などを説明することができる。

● **授業内容**

- 1週目 国際金融とは何か
- 2週目 グローバリゼーションと国際金融の重要性について
- 3週目 外国為替市場について
- 4週目 外国為替相場の機能について
- 5週目 外国為替相場の決定理論（購買力平価説）
- 6週目 外国為替相場の決定理論（金利平衡説）
- 7週目 外国為替相場の決定理論（資本移動説）+ディスカッション
- 8週目 国際収支について（貿易収支）
- 9週目 国際収支について（資本収支）
- 10週目 政策協調について（外国為替市場への介入）
- 11週目 政策協調について（政治・外交・軍事）
- 12週目 国際通貨体制について（円、ドル、ユーロ）
- 13週目 国際通貨体制について（通貨バスケット）
- 14週目 多国籍企業
- 15週目 経済開発援助について+ディスカッション
- 16週目 経済のグローバル化について・試験

● **準備学習(予習・復習)等の内容**

テキストを熟読すること。日本経済新聞の1面、2面、3面を読み金融関連の記事に注目すること。

● **成績評価の方法・基準**

試験、レポート、受講態度を総合的に勘案して評価する。

● **履修上の留意点/課題に対するフィードバックの方法**

授業中に授業内容以外の行為に及び受講生には厳しく対応するので真面目に授業に取り組んで欲しい。

● **テキスト**

「はじめて学ぶ国際金融論」 永易 淳・江阪 太郎・吉田 裕司 著 有斐閣ストゥディア 1800円+税

● **参考書**

岩田規久男著「国際金融入門」新版 岩波新書

● **更新日付**

2019/02/02 11:41